

2026年6月23日(火) 10:00~12:30「川崎宿巡り」

今回は川崎宿の歴史を旧東海道に沿って散策をしました。

<コース>

JR川崎駅東口広場➡坂本九歌碑・石敢當➡川崎市役所➡
稲毛公園➡東海道かわさき宿交流館➡田中本陣跡➡2代
目六郷橋駅ホーム跡➡六郷の渡し場跡➡港町駅

「NPO法人かわさき歴史ガイド協会」の3名の方々の案内で、
3グループに分かれ色々と説明を聞きながら散策しました。



まず始めに、JR川崎駅前にある
「坂本九」の石碑を訪ねました。

令和5年竣工の川崎市役所ビルに行き、25階の
最上階から市内を一望。



直ぐ近くにある稲毛神社を参詣。

稲毛神社は、平安時代には存在し河崎荘(かわさきのしょう)の御鎮守で、川崎山王社とも云われています。樹齢1000年と云われる御神木もある由緒ある神社です。



「東海道かわさき宿交流館」には、東海道五十三次の宿駅として設立された「川崎宿」の町並みがジオラマで展示されていたり、川崎市の歴史、文化を映像等で紹介されたりしていました。

「田中本陣跡」、「二代目六郷橋駅ホーム跡」等を見学し、そして次に向かった江戸と川崎宿を結ぶ六郷の渡しでは、「六郷の渡し場」、「明治天皇の碑」を訪ねました。



最後は美空ひばりの「港町十三番地」で有名になった「京急大師線港町駅」へ行き、解散しました。

梅雨の最中でしたが幸いにも天候に恵まれ、往時に思いを馳せた一日でした。